

2016年度 中部女子学生ヨット選手権大会 兼 中部学生オープンレガッタ

開催地：愛知県蒲郡市 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー沖
大会期日：平成28年6月25日（土）～平成28年6月26日（日）
共同主催：中部学生ヨット連盟、愛知県ヨット連盟
協力：豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 規則

- (1) 本大会には、以下の規則を適用する。但し、いずれも本レース公示により追加もしくは変更されたものを除く。
- (2) 本大会には、2013～2016「セーリング競技規則」（以下、RRS という）に定められた規則を適用する。
付則Pを適用する。
- (3) 本大会には、『全日本学生ヨット連盟規約』、『470学連申し合わせ事項』、『スナイプ級学連申し合わせ事項』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。これら申し合わせ事項は、中部学生ヨット連盟のホームページで入所可能である。
<http://www.ayf.jp/school>
- (4) SCIRA 規則『国内及び国際選手権大会の運営規定』は適用しない。

2. 競技種目

国際470クラス、国際スナイプクラス

3. 日程

- (1) 6月25日（土）

受付	8:30 ～ 9:00
スキッパーズミーティング	9:00 ～ 9:45
1日目 第1レース	(スタート予告信号予定時刻)
国際470クラス	10:30
国際スナイプクラス	10:37
1日目 第1レース終了後、以降のレースを順次行う	
- (2) 6月26日（日）

2日目 最初のレース	(スタート予告信号時刻)
国際470クラス	9:30
国際スナイプクラス	9:37
2日目 最初のレース終了後、以降のレースを順次行う	

- ・天候その他の事情により、競技日程はレース委員会において変更することがある。
- ・第1レースならびに2日目の最初のレースは国際470クラス、国際スナイプクラスの順にスタートするものとする。天候その他の事情により競技日程は、レース委員会の裁量で変更することがある。
- ・1日目は、15:31以降、2日目は、14:01以降のスタート予告信号は発しない。
- ・本大会のレース回数は最大6レースとし、各クラス有効1レースで成立する。

4. 資格及びエントリー

- (1) 全日本学生ヨット連盟規約 6 条を満たしていること。
- (2) 加盟大学に学籍があり入学してから 4 年以内の女子で、中部学生ヨット連盟に登録済みであること。
- (3) 2016 年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- (4) 国際スナイプクラスの乗員（ヘルムスマン、クルー共に）は 2016 年度 SCIRA 登録済みであること。
- (5) 国際 470 クラス、国際スナイプクラス共選手 1 チーム 3 名までとする。
但しヘルムスマンの変更は認めない。
- (6) 参加チームの監督およびコーチは（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- (7) 中部学生オープンレガッタは、大学に学籍があるものとする。

5. 艇

- (1) 原則として自己所有艇とする。またチャーター艇も可とする。
- (2) 2016 年度団体登録を済ませた艇であること。
- (3) 国際スナイプクラスは 2016 年度 SCIRA 登録を済ませた艇であること。

6. セール

- (1) 各チームが持参したセールを使用すること。
- (2) チャーター艇についても各チームが持参したセールを使用すること。
- (3) 各水域において JSAF が認めた公式計測員が平成 28 年に計測をしたことを証明することができるセールを使用すること。
- (4) 同一のセールナンバー（ダッシュが付いているナンバーも）を同時に使用してはならない。
- (5) 国際 470 クラスはメインセールとスピナーカーは同一ナンバーでなければならない。

7. 参加申込み方法

- (5) 参加申込書および参加費の振込を 6 月 17 日（金）までに行う事により申し込みとする。

- (6) 送付先

郵便番号 454-0048

住 所 愛知県名古屋市中川区元中野町 3-80

氏 名 大島 旭

電話番号 090-4110-8710 E-mail: asahi070401@yahoo.co.jp

- (7) 振込先

三菱東京 UFJ 銀行 松阪支店 店番 532 普通 0090156

中部学生ヨット連盟 会長 石倉 俊宏

8. 参加料

各クラス 1 チーム 6,000 円

9. コース

コースは、上下のコースとする。

10. 受 付

参加大学は大会本部で次の書類を提出し受付を完了させなければならない。

なお、参加申込書と同時に以下の提出書類のコピーを提出した場合は、受付での提出を省略することができる。

- (1) 選手の日本セーリング連盟会員証。
- (2) 監督・コーチの日本セーリング連盟会員証もしくはコピー
- (3) 国際 470 クラスは計測登録証明書及び INTERNATIONAL 470CLASS MEASUREMENTFORM を、国際スナイプクラスは計測証明書。
- (4) 国際スナイプクラス選手の SCIRA 登録会員証。
- (5) 各水域において JSAF が認めた公式計測員が平成 28 年に計測し承認した証左。
- (6) 国際スナイプクラスについては、学連申し合わせ事項に基づいたチェックリスト。

11. 帆走指示書の交付

平成 28 年 6 月 23 日（木）までに愛知県ヨット連盟ホームページにて掲載する。

12. 得 点

- (1) RRS 付則 A 4 低得点方式を適用する。
- (2) 5 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。5 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- (4) 各クラス全体で得点を付与する。女子ヨット選手権参加者のみで得点の再計算は行わない。

13. 安全規定

各クラスは下記安全装備を搭載し、何時でも使用できるようにしておかなければならない。

国際スナイプクラス : ロープ（直径 8mm 以上、長さ 15m 以上）

14. 賞

全参加艇を対象に各クラスの 1 位から 3 位の選手には賞品を授与する。

15. 免責

RRS4 に基づき競技者は自分自身の責任で大会に参加するものとする。

主催団体は大会前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. その他

- (1) 本大会の結果をもって下記条件より、第 26 回全日本女子学生ヨット選手権大会の代表選手とする。

予選エントリー数	推薦枠数
7 艇以下	全艇出場を可とする
8～14 艇以下	予選エントリー数の 80%を可とする
15・16 艇	12 艇を可とする
17 艇以上	予選エントリー数の 70%を可とする

小数点以下は繰り上げる。

(2) シリーズ期間中の競技者の肖像権は主催団体に帰属する。シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は、主催団体の HP 等に掲載される場合がある。

17. 問い合わせ先

中部学生ヨット連盟 会長 石倉俊宏

電話番号 090-8959-8113 E-mail : i-toshi@mui.biglobe.ne.jp

以 上